パーソル ダイバース
PERSOL

NEWS RELEASE

2026 年 11 月 26 日
パーソルダイバース株式会社

【パーソルダイバース】LGBTQ＋支援を社内外へ拡大

～「PRIDE 指標 2026」ゴールドを 7 年連続受賞～

障害者雇用に関わる事業を総合的に展開するパーソルダイバース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡部 広和、以下パーソルダイバース）は、LGBTQ＋などの性的マイノリティ（以下：LGBTQ＋）に関する取り組み評価指標「PRIDE指標2026」（※1）において、7年連続となる「ゴールド」を受賞したことをお知らせいたします。

※1 PRIDE指標：任意団体 work with Prideが「企業・団体等の枠組みを超えてLGBTQ当事者が働きやすい職場づくりを日本で実現すること」を目的に策定した評価指標。
work with Pride事務局ホームページ：https://workwithpride.jp/pride-i/

■パーソルダイバースのLGBTQ＋に関する取り組み：
LGBTQ＋支援を社内外へ拡大。一人ひとりが自分らしくはたらける環境づくりと、社会全体への支援を推進

パーソルダイバースは、「はたらいて、笑おう。」のグループビジョンのもと、あらゆる人が制約に負けず、自信をもってはたらける社会の実現を目指しています。LGBTQ＋に関しては、性的指向や性自認、身体的特性などにかかわらず、多様な価値観を尊重し、一人ひとりが安心して自分らしくはたらける職場環境づくりを推進しています。
また、社内での取り組みにとどまらず、LGBTQ＋当事者かつ障害のある方の就職・転職支援や、誰もが活躍できる職場づくりを目指す企業への支援・啓発活動など、社外への支援も積極的に展開しています。こうした社内外に広がるLGBTQ＋支援の取り組みが評価され、このたび、LGBTQ＋に関する取り組みを評価する「PRIDE指標2026」において、2020年から7年連続で最高評価の「ゴールド」を受賞しました。

（１）社員有志のコミュニティ「P-Rainbow」を中心に、社内外への啓蒙・理解を促進
パーソルダイバースではLGBTQ＋の当事者に寄り添い、理解を広げることを目的に、社員有志によるアライ（※2）コミュニティ「P-Rainbow」が社内外への周知や啓蒙活動を行っています。各オフィスにLGBTQ＋への理解と共感を呼びかけるポスターを制作・掲示するほか、当事者社員や外部ゲストをお迎えした社内勉強会を定期的に開催しています。
また、社内にとどまらず、社外に向けた啓蒙活動にも積極的に取り組んでいます。雇用に取り組む企業にむけて、LGBTQ＋に関する基礎知識や、インクルーシブな職場づくりの実践方法を当事者の視点から紹介するセミナーを定期的に開催。毎回20社以上が参加し、多くの企業から高い評価をいただいています。
※2 アライ（Ally）：LGBTQ当事者への理解・支援を表明する人たちのこと

（2）dodaチャレンジ：LGBTQ＋当事者かつ障害者のための転職・就職を支援。累計4000人が登録

パーソルダイバースが運営する障害者のための転職・就職支援サービス「dodaチャレンジ」では、障害に加えてジェンダー・アイデンティティやセクシュアリティに関する不安や悩みを抱える方々の転職・就職を支援しています。



専任のキャリアアドバイザーが、転職・就職における悩みや不安の解決や、LGBTQ＋フレンドリー企業の紹介、キャリアプランの設計までを一貫してサポート。ジェンダー・アイデンティティやセクシュアリティを問わず、安心して相談いただけるよう守秘義務を徹底しています。

これまでに累計4000人の当事者の方にご登録いただき、300件以上の企業様の求人を取り扱っています。サービスを利用した方からは『うつ病のほかにLGBTQ＋の当事者として就職条件を伝える際も、キャリアアドバイザーの方は丁寧に受け止めてくれ、分からないことや不安なことも遠慮することなく話すことができました。』『HIV感染発覚後、生計維持と仕事の両立に向けた的確な支援がとても心強かったです。』といったお言葉を頂戴しています。

・サービスの詳細、会員登録はこちら：
https://doda.jp/challenge/service/support/rainbow.html

（3）「Tokyo Pride 2026」にパーソルグループの一員として参加



アジア最大級のLGBTQ＋関連イベントである「Tokyo Pride 2026」に、パーソルグループの一員として参加しました。「はたらく未来 みんなでアップデート」をコンセプトに、会場の代々木公園にブースを出展。多様性（ダイバーシティ）とLGBTQ＋理解促進に向けた体験型コンテンツを提供。来場者参加型のビジョンボード企画では、多くのメッセージが寄せられ、初日からボードが埋め尽くされるなど盛況を博しました。
https://persol-diverse.co.jp/news/14275/

■P-Rainbowからの、PRIDE指標2026ゴールド受賞にあたってのメッセージ

P-Rainbowメンバー： パーソルダイバース 木村 勇

社内の皆様からの協力で毎年ゴールドを受賞できていることを、この場を借りて感謝申し上げます。
ひとりひとりがALLYに理解を示していただき、より良い環境を作りたいという思いが、この受賞に繋がっていると思います。これからも引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

■パーソルダイバースについて <https://persol-diverse.co.jp/>

パーソルグループの特例子会社として、「障害者雇用を成功させる。そして、その先へ。」をミッションに、障害者の多様なはたらき方とはたらく可能性の創出に取り組んでいます。グループ内外の企業や地域と連携した多様な業務受託サービスを展開するほか、国内最大級の求人・登録者数を持つ障害者のための転職・就職支援サービス「dodaチャレンジ」、就労移行支援事業所「ミラトレ」「Neuro Dive」の運営や、企業の雇用課題を支援する「障害者の人材紹介」「障害者雇用コンサルティング」などのサービスを提供しています。

■dodaチャレンジについて <https://doda.jp/challenge/>

dodaチャレンジはパーソルダイバースが運営する障害者のための転職・就職支援サービスです。サイトには掲載されていない非公開求人を含む数多くの求人から、経験豊富な障害者専任のキャリアアドバイザーが、障害の状況や配慮事項など、丁寧なヒアリングを通じて納得のいく転職をサポートしています。

■「PERSOL（パーソル）」について <https://www.persol-group.co.jp/>

パーソルグループは、「“はたらくWell-being”創造カンパニー」として、人々の多様な可能性を広げることで、2030年までに100万人のより良い“はたらく機会”の創出を目指しています。人材派遣、転職支援、BPO、DX支援など幅広い事業を通じて、一人ひとりの多様なニーズに応え、誰もが自分らしくはたらける社会の実現に取り組み、世界中の人々が「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会の創造を目指します。

【本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ】
パーソルダイバース株式会社　広報担当
MAIL：inquiry@persol.co.jp